

豊中市包括施設管理業務実施に向けた サウンディング型市場調査の結果について

1. 趣旨

本市における市場性の有無、業務範囲等について、民間事業者の皆様からご意見やご提案をいただきながら、公民連携によって、より良い公共サービスの実現を図る方策を検討するため、サウンディング型市場調査を実施しましたので、その概要を公表します。

なお、本調査においては、公表内容以外にも多くのご意見・ご提案をいただきましたが、参加事業者の知的財産保護の観点から、参加事業者の承諾を得た内容のみを公表します。

2. 実施内容

期間：令和元年（2019年）7月18日（木）～23日（火）

参加事業者数：4事業者

3. 調査結果概要

①本市における包括施設管理の市場性の有無及びその理由

- ・施設数が多いため、市場性は十分あると考える。
- ・適正価格の確認は必要と考える。

②包括施設管理のメリット・デメリット

<メリット>

- ・管理品質の向上、均一化
- ・事務負担縮減に伴う人件費減
- ・技術継承のための育成、保持事務の軽減

<デメリット>

- ・職員の経験値やノウハウの低下
- ・民間企業のフィーによるコスト高

③事業費、コスト削減に関する考え方

- ・仕様見直しによるコスト削減は可能だと考える。
- ・マネジメント事業費は増える。
- ・すべてが削減されるとは言えない。
- ・現行の金額内で業務を実施することは困難である。

④市内事業者の受注機会及び地域経済の循環についての考え方

- ・市内業者を積極的に優先していかなければならないと考える。
- ・優良な市内業者については市以外の業務でも発注することで、地域経済の循環に貢献できる。

⑤災害時等における業務継続についての考え方

- ・災害時の体制は整えており、緊急対応は可能。

⑥付加価値として提案可能な業務

※参加事業者のノウハウに関する部分であるため、非公表とします。

⑦契約締結までのスケジュール、業務期間及び履行体制の考え方

- ・決定から受託までの準備期間に半年以上は取っていただきたい。
- ・仕様によりスケジュールが変わるので、何とも言えない。
- ・公募からプロポーザルまでの時間に余裕をもってほしい。

⑧受託事業者公募時に提示してほしい資料やその他の要望

<提示してほしい資料>

- ・現行の仕様書、報告書、委託先、委託金額
- ・図面
- ・点検結果報告書
- ・各施設の稼働時間
- ・市内業者一覧

<要望>

- ・窓口の一本化
- ・報告書関係の電子化
- ・各施設への出入り手続きの簡素化
- ・公募選定基準の明確化

⑨業務履行にあたり工夫、苦慮している点（他自治体での受託実績があれば）

※参加事業者のノウハウに関する部分であるため、非公表とします。